

「KINUYA のキッチン」展

相澤美智子 齊藤春菜 鳥海文子 森屋葵 (武蔵野美術大学基礎デザイン学科4年)

2011.08.16(火) - 21(日)

KINUYA は、シルクスクリーン印刷による手作業にこだわったものづくりをする、雑貨ブランドの提案です。新しい和の形をコンセプトに、4人のメンバーで現代の感覚に合った和柄を創作し、紙や布の雑貨として形にしています。

第1回の展示テーマは「夏のおもひで箱」です。それぞれの夏の思い出から4つの和柄をつくり、うちわ、手ぬぐい、便箋、金魚すくいのポイの4点セットを箱に入れて思い出箱とし、お中元用の『贈り物』として皆さんに新しい和柄を提案しました。

第2回の展示テーマは「新しい東京のお土産」です。江戸時代から人やものが集まり、日々刻々と変化する都市、東京。それぞれの感覚でとらえた東京の一面を柄にして、折り紙、ぼち袋、風呂敷、ペナントの4点セットの「お土産」として提案しました。

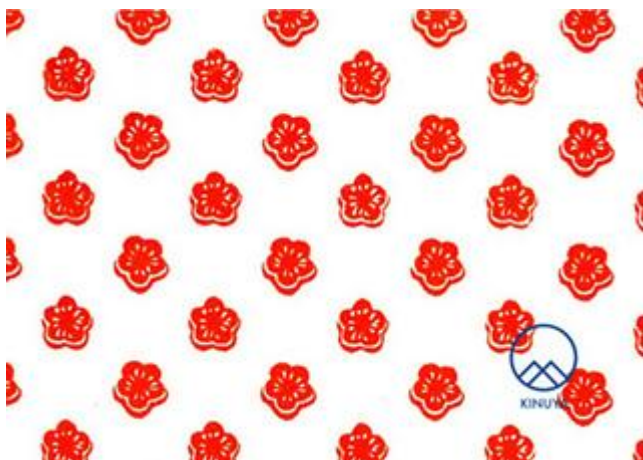


第1回



第2回

そして、第3回となる今回の展示テーマは「キッチン」です。何気ない日常の食にまつわる風景を、それぞれの視点で柄にしました。鍋つかみ、ランチョンマット、箸置き、コースターの4点セットに展開し、毎日の食卓の愉しみを KINUYA が提案します。(KINUYA)



第3回